

# こだなか

会中町小田中  
会員委員  
発行/小田中町  
報 委 員  
広 報 員



## 年頭のご挨拶

町会長 齊藤 春夫

新年あけましておめでと  
うございます。皆さまに  
とって新しい年が、昇りゆ  
く太陽のごとく隆盛を極め  
ますようにお祈り申し上げ  
ます。

日頃より、町会行事や町  
の安心・安全のためご理解  
とご協力をいただきまして  
心より厚く感謝申し上げます。  
本年も、町会発展のため  
微力ながら努力していく  
所存です。今後ともよろし  
くご指導・ご鞭撻(べんたつ)下さい。

さて、近い将来に予想さ  
れています南関東大震災に  
備えて、各家庭では水や食

## 心の絆を強め、防災・防犯力の向上を

料品を備蓄されていると思  
います。2011年3月

11日の東日本大震災の記  
憶も時とともに薄

らぎつつあります。そ  
のような中、昨年

11月、3町会合  
同の避難所開設訓

練が、当町会の避  
難所である市立聾

学校で開催されま  
した。毎回、同じ

ような防災訓練で  
すが、続けること

で「いざ!」とい  
う時に大きな力を

発揮してくれるの  
ではないでしょうか。

また、町会とし  
ては災害時には

「川崎市災害時要援  
護者避難支援制度」

に登録されています高  
齢者

等の皆さまの安否確  
認を優先的に、状況  
に応じていくつもち  
りです。

ともかく、大災害の時  
は、自分の命は自分で  
守る(自助)、向こう三  
軒両隣で助け合う(共  
助)が大切です。近隣  
と心通わせ、連帯を深  
めて防災力の向上を図  
りましょう。

また、グランドゴルフ  
大会・盆踊り・秋祭り  
(写真)など、町会の  
行事に積極的に参加  
することで、心の絆  
を強め、防災・防犯  
力の向上にもなる  
と思います。

地域に友情の輪を広  
げ、朗らかに心の交  
流を結び、石の小  
田中町会を築きたい  
ものです。本年も連  
帯感あふれる元気な  
町会にしましょう。



## 美化運動推進



美化委員長

齊藤美喜子

## 自宅周辺を清潔にし「ごみゼロ」の街に!

美化委員会は、各部2  
名の委員で構成。年4  
回、約80名の参加者  
と共に、通学路・公道  
・公園を中心に清掃活  
動を行っています(写真  
真下)。声をかけ合っ  
て毎回参加して下さる  
方々に加え、若いパパ  
、ママと子ども達の参  
加も増えてきました。

「プライバシーの保護」  
を理由に、「お互い様」  
や「ちよつとしたお節  
介」が難しい世相のよ  
うです。しかし、その  
ような世の中でも、遠  
くまで公道を掃除して  
下さる店舗の



方、庚申塚の周りに気  
を配って下さる方、自  
宅前の道から大通りま  
で綺麗にしてください  
下さる方、公道の落ち  
葉を拾って下さる方  
などが、いらっしゃる  
のも現実です。町会  
会館横の公園は、夕  
バコなどの吸殻や空き  
缶、紙類などがポイ捨  
て状態で、ゴミ箱はあ  
りません。汚いと気づ  
いた人が掃除をしま  
す。各自の自覚で解  
決するものが……。

ドイツの大家豪・ゲ  
ーテの言葉に「銘々自  
分の戸の前を掃け、そ  
うすれば町のどの区  
も清潔だ」という耳  
の痛い名言があります  
。まずは、自宅周辺  
の「美化運動」を心  
がけ、「ごみゼロ」の  
街づくりを推進して  
いきましょう。



# 3町会合同で避難所開設訓練を実施

紅葉の美しい晩秋の11月8日、避難所に指定されている市立聾学校体育館で8年ぶりに3町会（小田中・東町・向町）合同で、避難所開設訓練を実施しました（111人が参加）。



避難所利用者について

訓練は、避難者（参加者）が、受付で「避難者リスト」に必要事項を登録後に、午前10時から開始されました。開会挨拶のあと、中原区役所危機管理室の山本一貴氏から、以下の説明がありました（要旨）。

- ①被災し自宅での生活が困難な人に限る。
- ②被災が小さく、自宅での生活が維持可能な人は、自宅での待機を。

掲示について

掲示板には災害情報・安否情報・避難エリアマップなどを随時掲示する。

このあと、3班（町会別）に分かれて、避難訓練を実施



## 町会の主な行事予定

《平成28年》	
1月	会報「こだなか」発行
//	(こ)新春風揚げ大会
2月	(こ)作品展(市子連主催)
//	(こ)野球部お別れ会
//	役員・委員新年研修会
//	美化運動
3月	(こ)こども夢パーク(津田山)
//	(す)友愛訪問
//	(す)歩く会
//	グランドゴルフ大会
//	第1回歩こう会
5月	通常総会
//	各部総会
//	(す)区老連演芸大会
6月	美化運動
7月	会報「こだなか」発行
//	グランドゴルフ大会
//	おおがやと納涼盆踊り大会

※(婦)=婦人部 (こ)=こども会  
(す)=すみれ会  
※毎月・第1木曜日 町会役員会  
※(す)毎月・第2木曜日 例会・誕生会

施しました(写真上)。

《避難所体験》

エアマット・毛布を利用して避難所での生活体験を実施(写真中)。

《備蓄倉庫見学》

非常用食品・車いすなど、全員で備蓄品を確認。

《仮設トイレ組立訓練》

車いすの人も利用できる仮設トイレの組立方を体験(写真下右)。

《発電機の操作体験》

発電機の動かし方を体験(写真下左)。

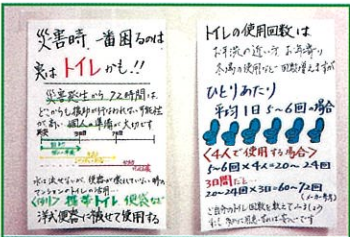
最後に、「クロスロードゲーム」を実施し、無事に訓練を終了しました。



## グラウンドも避難訓練

11月8日午前10時より、通報と安否確認の訓練(初動対応訓練)を実施。館内放送後、玄関ドアに貼付された「たすけて」(だいいじょうぶ)のマグネットシートの数を各階ごとに集計(参加率50%)し、時間を計測約15分でした。今後の課題を議論。

続いてマンションでの防災非常用トイレ講座を開きました(写真)。



最後に、各ベランダに設置されている「避難はしご」を体験(写真)、おそるおそる階下へ降りてみました。





# 秋祭り



**無事 とうちゃ〜く!**  
 子どもみこしと山車が、秋晴の中、町会内を巡行し元気いっぱい帰ってきました。  
 (9月20日)

# 盆踊り



**照明・音響効果ばっちり**  
 3年ぶりに5町会合同で開催され、軽やかに舞い踊る姿が一段と輝いていました。  
 (8月2日 大谷戸小学校)

# マイタウン ハイライト



## ラジオ体操

**早起き、まだねむいよ〜**  
 1、2、3……両手を大きく広げて深呼吸。「元気いっぱい」「楽しみいっぱい」の夏休みがはじまります。(7月25日 聾学校)

## ガーデニング教室

**どんな寄せ植えができるかな**  
 婦人部の人気ガーデニング教室。ハーブのフォックスリタイム、寄せ植えにはめずらしいオリーブの木をあしらひ完成。実るといいですね!  
 (11月18日)



## もちつき大会

**わ〜い!一度やってみたかったんだあ**  
 ぺったん・ぺったん。ホカホカのつきたてお餅。年の瀬のおとずれです。  
 (12月6日)





# こだなかガーデニングクラブ

平成25年秋に発足し、2年がたちました。交差点に面した緑地帯は、ツツジも大きくなり、缶のポイ捨て・不法投棄のゴミの山でしたが、ツツジを刈り込み、小さな花壇を作りました。肥料を入れ土作りから始め、花苗を年に2回(5月と11月)植え

## コンクール入賞を目指して

替えています。はじめての真夏は、水やりに悩みなながらも乗り越え、秋から冬にかけては、枯葉の掃除、また、毎月1日は花がらのつみとり、除草、掃除などに取り組んでいます。残念ながら、時々悪戯にも合いますが、めげずに花いっぱいのかわいい花壇を目指して、メンバー一同、頑張っております。手入れ後の雑談を



楽しみながら、和気あいあいと進めて、あつという間の2年間で、夢は大きく「花コンクール」の入賞です。

## 第44回中原消防団消防大会

の工藤由美雄部長を中心に、



火災や大災害に迅速に対応するため、日々の訓練はもとより消防機器の整備・管理にも余念がありません。

昨年、5月31日に開催された第44回中原消防団消防大会において、大戸分団が、小型ポンプ操法の部と一般競技の部で優勝し、総合優勝も勝ち取りました。今大会では指揮者として、草間茂人班長と3番員として徳江勲団員が出場しました。日頃から厳しい訓練を重ねチームワークを磨いた賜物です。現在、大戸分団は当町会

## 大戸分団が総合優勝!!



催事委員長  
佐藤 義樹さん



日焼けした肌色で、鋭い眼光。一見、強面のイメージもあるが、心優しく、柔和な笑顔で饒舌をふるう。

好奇心も強い。書道もテレビを見て覚え、塗装職人の現場を観察して体得した塗装工事も、素人離れの腕前。自宅の改築、内装・外装工事も自分で手掛けた。趣味はテニス。大手電機メーカーに勤務当時から各種大会に出場し優勝経験も豊富。71歳の今も現役選手。昨年も、全日本ベテランテニス選手権大会に出場し、70歳以上のダブルスでベスト8の成績に輝いた。

## 家族全員でスポーツを楽しむ

35年前に指導員資格を取得し、市主催のテニス教室の指導員としても活躍中。妻のやす子さん、昨年の市民テニス選手権大会の女子シングルスで優勝。

2人の娘も幼少時から卓球を楽しみ、長女は小学2年生の時、全日本チャンピオンに輝いたことも。次女も、新潟で卓球教室を開くなど、スポーツマン一家でもある。

「もう一つの趣味として、毎日、金魚に餌を与え、水替えることを楽しみにしています」。一方、昨年5月、町会の催事委員長に就任。二大イ

ベントの盆踊り・秋祭り共に、率先垂範の名指揮ぶりを発揮した。「町内のテニス愛好者でチームを結成するなど、スポーツの交流も含め、明るく心豊かな地域づくりを推進していきたい」と、町会発展への夢は大きい。

## 編集後記

★近隣との連帯こそ最大の防災・防犯となる。町会行事に積極的に参加して近隣との友好を深めましょう。  
★何事にも好奇心が旺盛で挑戦の人生は、生涯青春の心を持ち主となることを佐藤義樹氏より学びました。  
★自宅周辺の清掃と併せて、町会の美化運動も人任せではなく、みんなで協力し、「ごみゼロの街づくり」を推進していきましょう。